

平成 29 年 10 月 4 日 (水)

中央学校給食センター

【献立名】 栗ごはん 牛乳 みそにこみおでん

焼きししやも

ツナとキャベツのからしごまあえ

月見ゼリー



【ひとロメモ】

十五夜について知ろう

(食事と文化)

「月々に、月見る月は多けれど、月見る月は、この月の月」と、昔の人がよんだ歌があります。

「この月の月」というのは、旧暦の8月15日の月のことで、ちょうど今日の夜に見える月です。



中秋の名月、または、十五夜と言って、一年中で、月が一番美しく見える日です。満月を觀賞するこの行事は、中国で始まり、平安時代に日本に伝わってきました。この日には、昔から、里いもやだんご、枝豆など、その年にとれた食べ物をお供えし、すすきを飾り、静かに満月をながめました。特に、里いもをお供えすることから「いも名月」と呼ぶこともあります。

今日の夜は静かに満月をながめてみましょう。

平成 29 年 10 月 4 日 (水) 第二学校給食センター

【献立名】

牛肉とごぼうのたきこみご飯 牛乳 さけのてりやき
和風サラダ 月菜汁 お月見ゼリー



【ひとロメモ】

「お月見」について

(食事と文化)

今日の夜は「十五夜」です。「十五夜」とは旧暦の8月15日のことです。毎年9月中旬から10月上旬の間にやってきます。空が澄み渡るこの時期は月も美しく「中秋の名月」と呼ばれ、昔からこの月に収穫した里芋や枝豆、栗やすすきなどをそなえ、鑑賞する「お月見」の行事が親しまれています。

ちなみに、日本では月でうさぎがおもちつきをしていると言われますが世界では、違うところもあります。アメリカでは女性の横顔、アラビアではほえているライオンに見えているそうです。

今日はデザートに「お月見ゼリー」をつけています。夜には、きれいなお月様が見られるといいですね。

平成 29 年 10 月 4 日 (水)

飯山学校給食センター

【献立名】

栗ごはん 牛乳 みそ煮こみおでん 焼きししゃも
ツナとキャベツのからしごまあえ お月見ゼリー

《今日の丸亀産の食材》

米・里いも



【ひと口メモ】

「栗」と「十五夜」

栗は縄文時代から食べられており、古くから親しまれてきた食べ物です。栗は植物の種の部分を食べるので、ごまや、くるみなどと同じ仲間です。栗は脂質が少なく、ほとんどがでんぷんです。そのため、ほくほくとした食感と甘味があります。

また、今日の夜は「十五夜」です。「十五夜」とは旧暦の8月15日のことです。毎年9月中旬から10月上旬の間にやってきます。空が澄み渡るこの時期は月も美しく「中秋の名月」と呼ばれ、昔からこの月に収穫した里いもや枝豆、栗やスキなどをそなえ、鑑賞する「お月見」の行事が親しまれています。

秋の味覚を味わいながら、お月様を見るのも良いですね。

